国立科学博物館

日本館 2 階北翼

[現代日本人の形成]

たくさんの頭骨を見比べよう！

① 写真の展示は、縄文人と弥生人の頭骨レプリカです。縄文人と弥生人の頭骨には、下表に示した部分に特徴があります。展示を比較して、違いを確かめてみよう。



	顔形	眼窩	眉間	鼻根	歯
縄文人の頭骨	長方形	四角	突出	くぼむ	小さい
弥生人の頭骨	楕円形	丸形	平坦	平坦	大きい

② 縄文人と弥生人の頭骨の特徴のうち、歯の特徴については、HANDS ON展示があります。歯の違いを、実際に触って確かめてみよう。また、このような特徴を獲得するまでには、どのような環境で生活を送っていたのか、考えてみよう。



③「琉球人・本土人・アイヌ」の展示には、14個の頭骨が展示されています。それぞれの頭骨の特徴を見比べてみよう。時代や地域によって違いがあることがわかりましたか？

わかったこと

弥生人の切歯の裏側は真ん中が深くくぼんだシャベル形をしているので、固いものを噛んでも折れにくいよ。

